



クロスユー新興国ワーキンググループ

紹介資料

2026年7月

本WGへの参加にご関心をお持ちの方は、
以下よりお問い合わせください。

[お問い合わせ | 一般社団法人クロスユー/cross U](#)

目次

- 01 クロスユー新興国ワーキンググループ(WG)について
- 02 WGの目指す所
- 03 WGのメンバー・構成
- 04 WGの活動内容・取組み

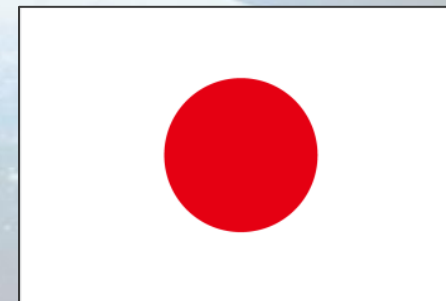
クロスユー新興国ワーキンググループとは、 日本とアフリカの宇宙ビジネス共創を、官民学連携で具体化する枠組み

クロスユー新興国ワーキンググループ 団体概要



発足	◆ 2024年11月
目的	◆ 日本とアフリカ諸国の宇宙ビジネス共創
参加者	◆ 民間企業、学術団体、公的機関など20以上の機関・団体が参加
活動内容	◆ 技術開発、人材育成、制度設計などを組み合わせ、アフリカ各国のニーズと主体性に基づく共創プロジェクトを検討・形成 ◆ 定期会合や情報交換に加え、現地ミッション、ワークショップ、国際会議・展示会への参画、MOU締結等を通じ、現地機関との連携構築と案件形成を推進

日本とアフリカが、宇宙分野で社会課題解決と産業成長を共に実現する、持続的な共創パートナーシップの構築を目指す



社会課題解決と産業基盤の強化

- ◆ 宇宙インフラ・データを活用した行政・社会サービスの高度化
- ◆ 現地人材・企業・スタートアップの育成
- ◆ 新たな産業・雇用の創出による経済成長

継続的な連携・事業機会の創出

- ◆ 日本の宇宙技術・サービスの利用機会拡大
- ◆ 現地パートナーとの継続的な事業創出
- ◆ 官民・多国間連携による複数国への展開

クロスユー新興国WGでは、産学官で連携して活動を実施



クロスユー新興国ワーキンググループ 参加者(例)



※参加者は一例です。掲載企業・機関は参加実績のある組織を含みます。



公的機関・国際機関

内閣府

外務省

文部科学省

環境省

JAXA

JICA

JETRO

アフリカ開発銀行

- 海外進出をサポート
- 相手国政府との調整をサポート



民間企業

AXELSPACE

ArkEdge Space

Synspective

インフォステラ

スペースシフト

SPACE BD

Tellus

Ridge-i

RESTEC

(リモート・センシング技術センター)

- 技術やソリューションを提供
- 現地企業との調整



学術団体

東京大学

九州工業大学

慶應義塾大学

UNISEC-GLOBAL

- 教育の場の提供
- 現地機関との調整

アフリカの社会課題解決に向け、 テーマごとに分科会を設置しプロジェクト創出を推進



主な分科会(例)



地球観測データ分科会

衛星データを活用した主に農業・災害・環境分野のソリューションを検討

Leader

中村 友哉氏

株式会社アクセルスペースホールディングス
代表取締役



衛星開発製造分科会

衛星やIoT技術など、現地の環境条件に応じた衛星の開発・整備を模索

Leader

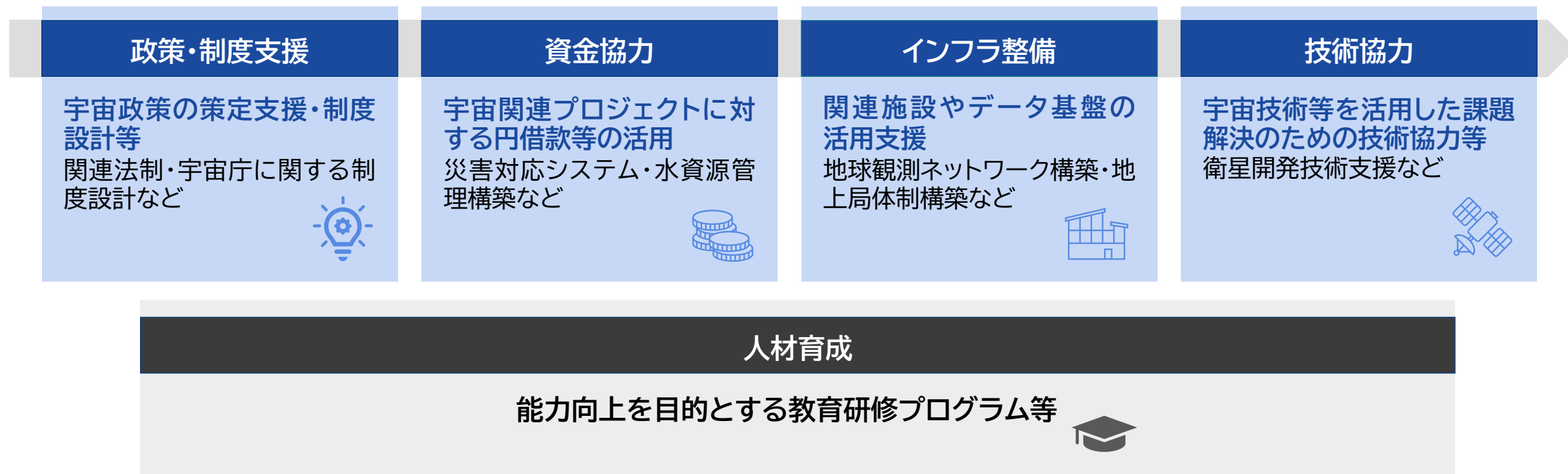
福代 孝良氏

株式会社アークエッジ・スペース
代表取締役 CEO

新興国のニーズを起点に、 政策形成から社会実装までの一体的な推進を目指す

制度・政策レベル

現場・実装レベル



現地の人材・制度等のリソースと、日本の産学官が有する既存の枠組みを組み合わせる

日本とアフリカ諸国の共創を促進し、 日本の宇宙技術を活用したアフリカの社会課題解決に取り組む

アフリカにおける主な活動実績

● 展示/カンファレンス参加

- ✓ NewSpace Africa Conference
参加(2025年4月、2026年4月)

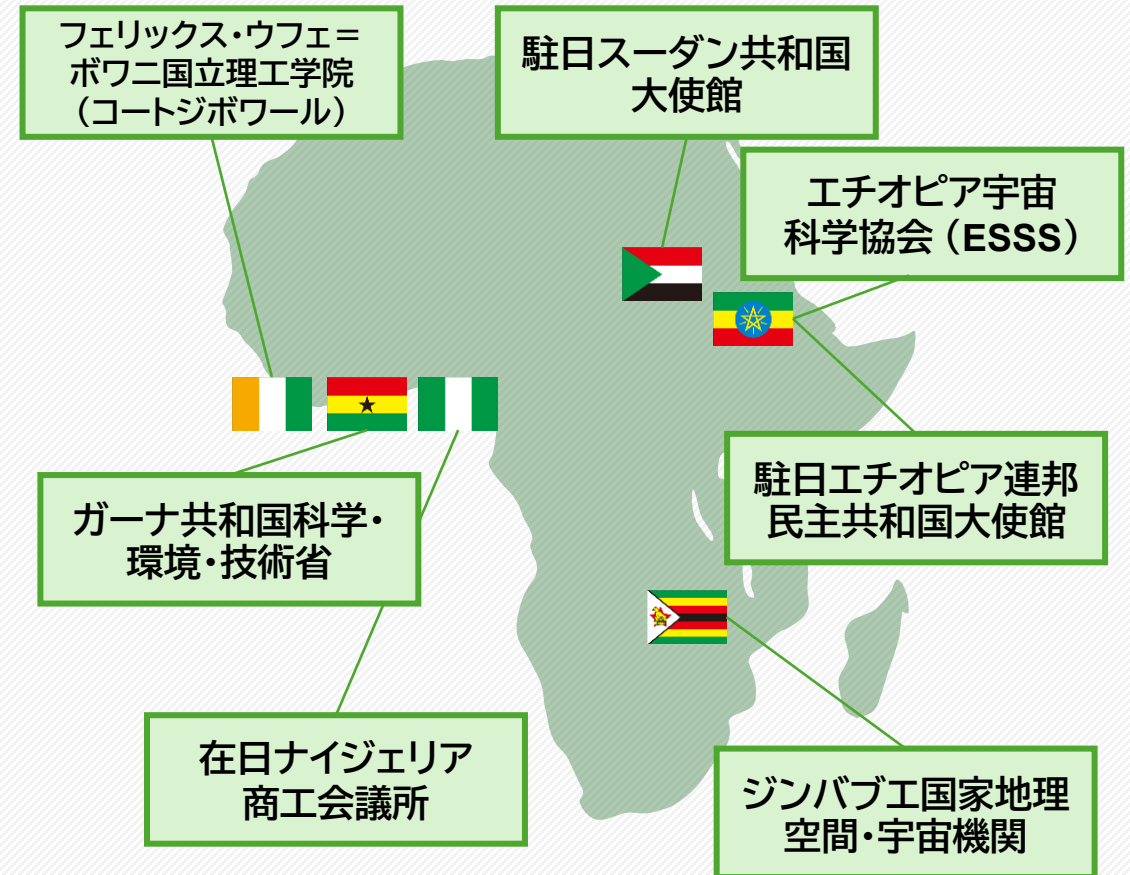


● ワークショップ開催

- ✓ ガーナ
 - ・ 宇宙科学技術研究所(GSSTI)
(2026年1月)
- ✓ エチオピア
 - ・ 宇宙科学協会(ESSS)、宇宙科学・
地理空間情報研究所(SSGI)
(2026年1月、2026年4月)
- ✓ ガボン
 - ・ 投資庁(2026年4月)



クロスユー MOU締結先



新興国WGの主な活動実績

WGメンバーでの会議等

アフリカ現地イベント等

日本での取組等

**第1回新興国ワーキンググループ全体会合**

キックオフミーティング(メンバー紹介、方向性共有、課題整理)

Nov 2024

**第10回UNISECグローバル会合**

南アフリカ(アフリカ学生向け学習機会、超小型衛星シンポジウム)

Nov 2024

**第1回地球観測データ分科会**

戦略検討、将来アプローチおよび成果イメージの議論

Dec 2024

**第2回新興国ワーキンググループ全体会合**

中間整理、分科会報告、TICAD 9 方針確認

Mar 2025

**NewSpace Africa Conference**

エジプト(日本のプレゼンス向上、連携機会の検討)

Apr 2025

**The Science and Technology Committee of the ADC**

クロスユース新興国ワーキンググループのご紹介

May 2025

**在日アフリカ大使館ブリーフィング**

連携施策紹介、意見交換

Jun 2025

**第3回新興国ワーキンググループ全体会合**

各分科会からの進捗報告

Jul 2025

新興国WGの主な活動実績

WGメンバーでの会議等

アフリカ現地イベント等

日本での取組等

**TICAD 9**

宇宙分野での貢献: 取り組みの包括報告および新プログラム発表、5か国(ガーナ、エチオピア、スーダン、ジンバブエ、コートジボワール)とMOU締結

Aug 2025**第4回新興国ワーキンググループ全体会合**

TICAD 9振り返り

Sep 2025**NIHONBASHI SPACE WEEK**

ナイジェリアとMOU締結

Oct 2025**UNISEC-Global IoT コンステレーション研修 プログラム**

東京(国際協力による超小型衛星IoTコンステレーション・ミッション)

Nov 2025**官民合同ミッション**

エチオピア・ガーナ(現地ワークショップ実施)

Jan 2026**第5回新興国ワーキンググループ全体会合**

NIHONBASHI SPACE WEEK 2025報告

Feb 2026**日エチオピア宇宙データワークショップ、NewSpace Africa Conference**

エチオピア・ガボン

Apr 2026**第6回新興国ワーキンググループ全体会合**

宇宙戦略基金、エチオピア・ガボンミッション報告

Jun 2026



cross U